

社会人のためのNMR：固体編

NMR と聞くと溶液測定を考えますが、溶液と固体では何がどう違うのか？その相違点や、固体材料のスペクトルを得る一般的な CP/MAS 法の原理、必要なハードウェアについて解説します。固体 NMR の活用分野は、高分子材料や医薬品、食品等様々ですが、測定例についてもご紹介します。固体 NMR について全く知識のない方でも、固体 NMR の活用をイメージできるようになります。

日時：2020年12月4日（金） 9時50分～17時

場所：千葉大学 千葉ヨウ素資源イノベーションセンター（CIRIC）1階講義室
（千葉市稲毛区弥生町 1-33）

講師： 芦田 淳 様 （日本電子株式会社）

主催：千葉大学 千葉ヨウ素資源イノベーションセンター
協賛：千葉大学共用機器センター、ヨウ素学会

受講料
無料

プログラム

※講義内容は変更が生じることがございます。

時間	項目	内容
9:50-10:00	開講挨拶	千葉大学理学研究院教授 荒井 孝義 (千葉ヨウ素資源イノベーションセンター長)
10:00-10:15	固体 NMR と溶液 NMR の相違点	
10:15-11:30	CP/MAS 法の原理	高分解能な ^{13}C 固体 NMR スペクトルを得る CP/MAS 法の原理
11:30-12:00	固体 NMR のハード ウェア(1)・質疑応答	
12:00-13:00	< 休憩 >	
13:00-13:45	固体 NMR のハード ウェア(2)	—プローブ—
13:45-14:30	固体 NMR の応用事 例	測定対象となる高分子、医薬品、食品、燃料、ゴム、繊維、 触媒、岩石等多岐の測定対象からいくつか例示
14:30-15:00	< 質疑応答・休憩 >	
15:00-17:00	装置実演	

申込方法：申込用紙（HP に掲載）に記入し、以下の申込先に E-mail 等でご連絡ください。

申込・お問い合わせ先：

千葉大学 千葉ヨウ素資源イノベーションセンター（CIRIC）事務室

E-mail: ciric-network@chiba-u.jp TEL: 043-290-2883

<https://ciric.chiba-u.jp/>